男女共同参画コラム 番外編

政策調整課　内線 316

『「認知症の“人の気持ち”」～この町で共に生きていく～』

企画：ふそう男女共同参画懇話会

1 月 21 日（土）扶桑町中央公民館で在宅医療・介護連携推進事業、ふそう男女共同参画懇話会事業の共同講演会を開催しました。この企画は認知症になっても、また医療や介護が必要な状態になっても住み慣れた家（地域）で暮らし続けることを大切にし、介護の担い手は男女問わず助け合うことが必要であり、この思いを皆さんに伝えたいと考え実施しました。当日は 161 名の方にお越しいただきました。

★講演会の内容

認知症という病気を周りが理解し、認知症の方を不安にさせないように接することで、病気の進行をゆるやかにできること。認知症になったら何もできなくなるのではなく、できにくくなるだけ。自分のできることをやってもらい、役割を持つことで安心して暮らしていけること等、分かりやすい講演で心に響く内容でした。

講演の様子

毎回、身近な出来事を取り上げ、皆さまとともに考えていきますので、ご意見やご感想をお寄せください。

★参加者の感想

- 非常に分かりやすい講演で、いろいろな機会を通じて皆に聞いてほしい講演だと思った。　70 代・男性
- 大変わかりやすく、今、自分に直面している認知症の予防について聞く事ができた事が一番の参加効果でした。今日から毎日「何か」を一つでも多くつづけて行きます。　50 代・女性
- 認知症の方の接し方についてのお話がとても参考になりました。　70 代・女性
- 親への接し方の参考になりました。　50 代・女性
- わかりやすかった。また、同じような話を聞きたい。　60 代・男性
- 例をあげてやさしく話して下さり、知らない事が多い事を気づかされました。やさしい心で接する様にします。　70 代・女性
- まだ、家族で介護を必要としていませんが、将来そんな時には、この講演会で学んだことを役立てたいです。また自分がならないようにアクティブに行動したいです。　50 代・男性

今月号の表紙

山名小学校５年
水嶋　愛華さん

絵の題　「笑顔とひまわりにあふれる明るい町」

私が工夫した所は、大きいひまわりがさいている所です。なぜなら、もう夏になってもひまわりをあまり見かけなくなったから、未来では、もっとひまわりがいっぱいさいてほしいと思ったからです。なので、もっとひまわり畑が増えてほしいと思いました。他にも人々の笑顔などもかいて笑顔とひまわりにあふれる明るい町がつくりたいと思いました。

各公共施設のおやすみ	
役場 ☎（93）1111	土曜日・日曜日・祝日
保健センター ☎（93）8300	土曜日・日曜日・祝日
総合福祉センター ☎（91）1151	月曜日
総合体育館 ☎（93）2441	火曜日
扶桑文化会館 ☎（93）9000	月曜日・火曜日
中央公民館 ☎（93）7211	火曜日
図書館 ☎（93）8630	火曜日・第３水曜日
学習等供用施設	月曜日・祝日

◆扶桑町内主な犯罪発生状況

	1 月
刑法犯総数	26 件（19 件）
住宅対象侵入盗	3 件（3 件）
車上ねらい	1 件（0 件）
自転車盗	7 件（5 件）

（昨年同期）

町の人口
（2 月 1 日現在）

人口	34,644 人（－ 19）
男	17,234 人（－ 12）
女	17,410 人　（－ 7）
世帯数	13,603 世帯（＋ 12）

※（　）前月比